品川区がん対策推進計画　概要版

令和７年度～令和 12年度

計画の策定にあたって

■計画の策定背景

がんは、1981 年（昭和 56 年）から 40 年以上、日本人の死因の第 1 位となっています。

わが国のがん死亡数の 2023 年（令和５年）推計値は約 39 万６千人であり、り患者数は約 103 万４千人となっています。また、男性、女性ともに、おおよそ２人に１人が一生のうちにがんと診断され、男性ではおおよそ４人に１人、女性ではおおよそ６人に１人ががんで死亡する状況です。

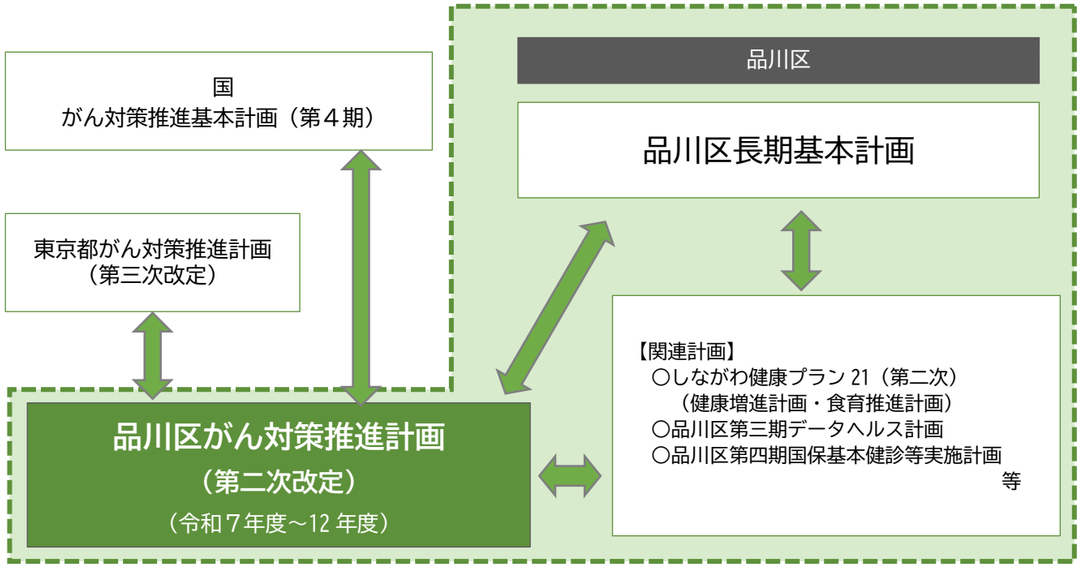
一方、医療の進歩等により、生存率は向上しており、がんと診断されても自分らしく生活を続けるための政策・施策の充実がより重要になっています。

品川区では、がん予防に関する普及啓発やがん検診の実施、たばこ対策、がん教育等に取り組んできました。今後も、国や東京都の政策動向を踏まえつつ、新たな課題に応じたがん対策を総合的・計画的に推進するため、「品川区がん対策推進計画」（令和７年度～12 年度）を策定することとしました。

■計画の位置づけと期間

本計画は、品川区長期基本計画を上位計画とし、健康増進計画である「しながわ健康プラン 21」の関連計画として位置づけます。なお、策定にあたっては、国の「がん対策推進基本計画（第４期）」や東京都の「東京都がん対策推進計画（第三次改定）」と整合を図るものとします。

本計画の計画期間は、令和７年度から令和 12 年度までの６年間とします。なお、国や東京都の方針、また社会状況の変化等により、必要に応じて見直す場合があります。



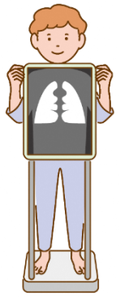
基本目標 1　がん予防を推進する

様々な研究によってがんの原因が明らかにされており、予防可能ながんのリスク因子としては、喫煙（受動喫煙を含む）、飲酒、低身体活動、肥満・やせ、野菜・果物不足、塩蔵食品の過剰摂取等の生活習慣などとされています。

がんは、生活習慣の改善によって予防することも可能であることを踏まえて、子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、より身近なものとして捉え、がんを防ぐための生活習慣やがん検診の必要性を理解することが必要です。

がん予防を推進するため、がん予防に関する生活習慣の普及啓発の推進やがん教育への取組の充実を図ります。

基本目標 2　がんの早期発見に向けた取組を推進する



がん検診の目的は、がんを早期に発見し、適切な治療につなげ、がんによる死亡率を減少させることです。そのためには、「がん検診の質の向上」という環境的な取組と、「がん検診の受診率の向上」、「精密検査受診率の向上」という区民に対する直接的な取組が必要です。区民が受診しやすい検診体制を構築し、がんの早期発見・早期治療を促すことで、効率的かつ持続可能ながん対策を進め、がん死亡率の減少を実現することが重要です。

国の指針を踏まえた科学的根拠に基づくがん検診の実施やがん検診の質の向上に努め、受診率を高める取組を推進します。

基本目標 3　がん患者やその家族への支援を推進する

がんと診断されてもその人らしい生活を送るためには、不安や悩みが少しでも軽減され、適切な情報や助言のもと、納得できる治療法や自身の生活、生き方に関する選択ができることが重要です。

漠然とした不安を相談できる窓口や、在宅療養に向けた支援、緩和ケアに関する情報等の提供など、がんと診断された時から在宅療養生活まで切れ目のないがん医療を実施するために、がん治療医療機関と、地域の医療機関や訪問看護ステーション等の医療従事者との連携を図ることで、地域医療連携体制を整備していきます。

また、がん医療の進歩により、今後も療養生活と仕事とを両立する人の増加が見込まれるため、企業など職域分野と連携し、仕事復帰の時期や準備、治療の支援など、がん患者の就労支援も推進します。

品川区がん対策推進計画（令和７年度～令和 12 年度）概要版

令和７年　３月

発行：品川区 健康推進部 健康課

〒140-8715　東京都品川区広町２丁目１番 36 号

TEL　03-5742-6743　　FAX　03-5742-6883

施策体系

「～がんからあなたを守りたい～　がんにならない、がんとともに自分らしく暮らせるまち品川」の基本理念の実現に向けて、３つの基本目標を設定し、それぞれの基本施策のもとがん対策を推進していきます。

基本理念	基本目標	基本施策	取組の方向性
がんにならない、がんとともに自分らしく暮らせるまち品川 ～がんからあなたを守りたい～	1 がん予防を推進する	（１）がん予防に関する生活習慣の普及啓発の推進	①生活習慣の改善（飲酒対策、食生活、身体活動、体形の管理） ②たばこ対策（喫煙対策、受動喫煙防止対策）　③ウイルス等の感染対策
		（２）がん教育への取組の充実	①学校教育等における正しいがん知識の普及
	2 がんの早期発見に向けた取組を推進する	（１）科学的根拠に基づくがん検診の実施	①国の指針を踏まえた検診の見直し、有効ながん検診の実施
		（２）がん検診の質の向上に関する取組の推進	①事業評価のためのチェックリストの実施 ②精度管理体制の確立　③プロセス指標の活用
		（３）受診率向上の取組の推進	①がん検診受診率（一次検診）の向上 ②精密検査受診率の向上
	3 がん患者やその家族への支援を推進する	（１）がん患者やその家族の不安軽減に向けた取組の推進	①相談支援の充実
		（２）地域医療連携の充実	①がん患者支援機関との連携
		（３）がんと就労に関する相談、支援の充実	①情報提供の充実　②職域分野との連携 ③アピアランスケア事業の実施